

学校教育目標 —心豊かでたくましい児童の育成—

児童像

- 進んで学習に取り組む子
- 思いやりのある子
- 元気な子

学校像

- 明るくやる気あふれる学校
「笑顔いっぱい山崎小」

教師像

- 児童のよさに気づき、認め励ます教職員
- 互いに学びあい高めあう教職員
- 保護者・地域から信頼される教職員

学校経営方針

- 1 「確かな学力」の定着を図る。(学力向上)
- 2 豊かな心を育み、自己肯定感を高める。(自己肯定感の育成)
- 3 自ら健康に留意し、健やかな体をつくる。
- 4 地域や保護者に信頼される学校づくりに努める。
- 5 教育公務員の自覚と誇りを持ち、心身ともに健康な明るい職場をつくる。

1 確かな学力の定着を図る。

- ①わかりやすく、魅力のある授業を目指し、教材研究に努める。(板書・ノート指導)
- ②積極的なICTの活用、「山小トライアルメニュー」による学びの質の向上を目指す。
- ③教員の授業力向上のため、お互いが授業を見合うオープン授業を実施する。
- ④学習の基礎基本を身につけさせるため一人一人の状況を把握し、指導形態の工夫(習熟度別指導、少数指導、TT指導)を行う。
- ⑤読書活動を充実させ、読解力を身につけさせる。
- ⑥家庭学習の定着をめざし、内容や方法を工夫する。

2 一人一人を認め、自己肯定感を育成する。

- ①「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」の気持ちの良い元気な挨拶、返事ができる。
- ②一人一人の良さや可能性を認め、励まし、褒め、自己肯定感を育てる。
- ③特別の教科道徳を要として、体験学習の充実を図り、思いやりのある心優しい子どもを育てる。
- ④いじめの早期発見、早期解決に努める。
- ⑤職員全員で児童観察の充実を図り、早期に児童の変化に気づく体制を作る。

3 体力の増進と安全・安心

- ①児童一人一人に健康の重要性を理解させ、自ら病気やけがの予防に取り組むように指導を工夫する。
- ②日々の安全指導を徹底し、交通事故、校内事故防止に努める。
- ③休み時間の過ごし方を工夫させるとともに体力づくりに意欲的に取り組むようにさせる。
- ④安全で清潔な学校環境の確保・点検・整備に努める。
- ⑤「いかのおすし」を常に意識させ、不審者に対して、適切な対応がとれるようにする。

4 学校・家庭・地域と共に歩む学校をつくる。

- ①ホームページや学校だより等、学校からの情報発信を積極的に行い、学校教育活動への理解を高める。
- ②教育活動の参観により開かれた学校を築き、学校・家庭・地域の連携を深める。
- ③地域の人材を生かした学習に取り組み、地域に根ざした学校づくりをする。
- ④小中連携、幼小連携を深めていく。

5 「チーム山崎」による明るい職場をつくる。

- ①「チーム山崎」のスローガンのもと業務の効率化を図り、明るい職場づくりに努める。
- ②当事者意識を高く持ち、不祥事は起こさないように研修を重ねる。
- ③毎週水曜の「ノー残業デー」を遵守し、時間外勤務の短縮を図る。
- ④報告・連絡・相談・報告を徹底し、機動力のある校内組織をつくる。

【校内研究テーマ】 基礎学力の定着・向上に向けたわかる授業の実践

～ICTを活用して児童が主体的にいきいきと学習する姿をめざして～

【低学年】算数:数学的楽しさやよさに気づくことができる子

国語:言葉がもつ良さを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

【中学年】算数:学習を振り返って、よりよく問題解決しようとする子

国語:言葉がもつよさに気づくとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

【高学年】算数:算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする子

国語:国語がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。